



谷澤 政司 議員

議員定数は一昨年の選挙から24名。3分の1減で身を削った。職員も早く目標の800人体制にすべきだ
平成24年4月1日現在の職員数は918人

市職員の相次ぐ不祥事は「組織のタガが緩んでいる」。職員は市民の尊い税金を貰っている。緊張感をもって仕事に精をだすことだ

【問】 10月2日、議会からの「公務員倫理の確立を求める決議」に対する取り組みは。

【答】 臨時の部長会及び管理職やリーダーら270人を対象にコンプライアンス研修を行い、倫理意識の徹底を図った。

【問】 今後どのように市民の信頼回復を図っていくのか。

【答】 全職員が一丸となり市政の遂行に精励していくことで信頼回復に努めていく。

【問】 再発防止の手段として民間企業のように

職場に「にらみ」を効かせることが必要ではないか。

【答】 日頃から「不祥事を許さない」「間違いに目をつむらない」といった明確な態度を示すこととする。

今回の質問を総括して市長の決意は

【問】 市役所の不祥事に対する職場体制は、まだ市民感覚とズレがある。市長は職場の改善改革に、やる気と意気込みが必要だが、その決意は。

【答】 議員の厳しい指摘は、テレビ中継等を通じてすべての管理職及び職員一人一人に届いている。人間関係の稀薄な職場でなく人と人とのつながりを大事

にしていく。

【問】 多くの若者は市役所に就職を求めているが、採用人数と応募の状況は。

【答】 昨年は5名に対し95名応募、今年も5名に対し75名。夫婦共働きは51組、うち管理職は10組。

【問】 共働きの管理職は、若者に雇用の解放と創出に手本をみせては。



卒業予定者就職ガイダンスの様子

市議会を傍聴しませんか

高山市議会の本会議は、会議当日、市役所6階の傍聴受付で手続きをしていたら、どなたでも傍聴することができます。傍聴席は70席（車椅子2席含む）あります。なお、手話通訳・要約筆記もお受けいたしておりますので、事前に福祉課（電話0577-35-3139、FAX0577-35-3165）までお尋ねください。

また、各委員会も傍聴することができますので、会議当日、市役所5階の議会事務局までお越しください。

※本会議・各委員会の開催日は、議会ホームページに掲載していますのでご覧ください。



議 場



全員協議会室